

平成28年度 江南市生涯学習懇話会に関する議事録

- 日 時 平成28年12月15日（木） 午後2時～4時15分
- 場 所 江南市役所 防災セミナー室（北）
- 出席者 出席委員11名
  - 中山 恵里子 （愛知江南短期大学准教授）
  - 滝 滋 （江南市文化協会顧問）
  - 伊藤 倫子 （有識者）
  - 遠藤 和幸 （江南商工会議所事務局長）
  - 伊藤 靖祐 （江南ロータリークラブ会長）
  - 前田 幸男 （江南市スポーツ少年団副本部長）
  - 和田 本子 （消費生活専門相談員）
  - 佐藤 美恵子 （江南市文化協会会長）
  - 坪内 三 （江南市老人クラブ連合会会長）
  - 神谷 文子 （江南市公民館フェスタ実行委員）
  - 浅野 弘康 （市民公募）

欠席委員

- 石原 豊基 （江南青年会議所理事長）
- 鍵野 いずみ （江南市立宮田小学校長）
- 脇坂 康彦 （江南市体育協会常任理事）
- 兼岩 國太 （江南市民生児童委員協議会会長）

■議事

<p>教育長あいさつ</p>	
<p>会長、副会長の選出</p>	<p>会長には、中山委員、副会長には滝委員を選出</p>
<p>会長あいさつ</p>	
<p>会 長</p>	<p>議題（１）江南市生涯学習基本計画の推進状況について、基本目標１「学びたいことが学べる生涯学習」について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>基本目標１「学びたいことが学べる生涯学習」について説明</p>
<p>委 員</p>	<p>１０ページ、事業No.146 人権教室について、２６年度の実績が１１回に対し、２７年度の実績が小学校１０回、保育園が６回とあります。小学校１０回というのは１０校で開催されたという解釈でよいのでしょうか。また、保育園６回とあり、江南市の保育園は１８園あると思うのですが、６園で開催されたのでしょうか。６園で開催であるとすれば実施した園の基準があるのか、全園で行われなかった理由が何かあるのかなと思いました。</p>
<p>事務局</p>	<p>小学校では１０校開催をしています。小学校１０校で行ったのは２７年度からで、それまでは人権週間の期間中に、開催できる学校だけでおこなうという流れでしたが、出来るだけ開催時期を分散してでも開催していこうということになりました。２８年度は更に、中学校１校も加わっております。保育園につきましては２７年度から実施しており、３年に分けて６園ずつ開催をする予定です。３年周期で開催することにより、年少、年中、年長の園児の皆さんが１度は受講できるような体制となっております。</p>
<p>委 員</p>	<p>１０ページ、事業No.152 市民駅伝競走大会について、参加チームが２７年度は２６年度と比較して約５０チームほど少なくなっていますが、市としては減少した理由を把握しているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>平成２７年度は学校のテスト週間と重なってしまい、その関係で参加チームが減ってしまいました。２８年度は、そのようなことがない様に調整をさせていただいております。</p>

委員	9ページ 事業No.143 応急手当講習会について、何回くらいの開催でこれだけの参加者があったのですか。
事務局	平成26年が、参加者5,817人で開催回数は183回です。平成27年度につきましては、参加者5,659人で開催回数は170回となります。平均すると1回あたり大体30人程度で開催をしており、また、1時間、1時間半、3時間、8時間で開催するコースのなかで、1番要望が多いのは3時間のコースです。
委員	1ページ 事業No.17 読み聞かせ会について、27年度は26年度と比べて開催回数、参加者ともに大きく増加していますが、この取組は図書館でおこなっているのですか。
事務局	指定管理者の努力により回数を増やし、また、それに伴い参加者も増えました。
委員	2ページ 事業No.20 小学生以下 読書通帳配布について、読書通帳のことを知らないという人もいたのですが、1年が経過してどのような状況ですか。
事務局	進んでいる子どもですと、15冊近くまで進んでいる子もいらっしゃいます。また、子どもの読書に対するモチベーションを保つために、通帳1冊の記入が終わると記念に缶バッジをお渡ししています。PRの方法につきましては再度検討してまいりたいと思います。
委員	学校からの指導も頑張っていただけだと思います。
委員	子どもの読書離れが進んでおり、こういったことに力を入れるということは、今の時代において、とても良いことだと思います。子どもたちの生活のためになるような読書推進活動を織り込んでいただきたいと思います。
委員	3ページ 事業No.35 新体力テストについて、27年度は持ちまわりで、江南市で開催したのでしょうか。
事務局	学校の職員も参加してほしいという要請があり、年代別調査ということでしたので、学校によっては年齢層ごとに職員が参加をしました。
委員	他市町においても参加人数は同程度なのですか。
事務局	他市町の状況は把握しておりませんが、同程度だと思われます。
委員	事業No.220 出前講座について、300件近く開催されており、講師がどれくらいの時間を割いているのかわかりませんが、どのような形で、また、どのような課が開催しているのか教えて下さい。

事務局	各講座のなかでも、防災関係に皆さんご興味を持たれている傾向にあります。各地域から依頼がありますとそちらの方に職員が出向き、災害時の対応などについてレクチャーをします。約1時間程度での開催をしています。
委員	どこの部署がどういった業務をしているということを周知しにくいなかで、このような講座の開催はとても役立つと思います。今後も続けていただければと思います。
委員	9ページ 事業No.132 消費生活講座について、参加者が急激に増えているが
事務局	出前講座として要請した講座の開催が多かったためです。
会長	基本目標2「やりがいを持てる生涯学習」、基本目標3「だれもが入手しやすい生涯学習情報の提供」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本目標2「やりがいを持てる生涯学習」、基本目標3「だれもが入手しやすい生涯学習情報の提供」について説明
委員	16ページ 事業No.255 江南藤まつりについて、カテゴリーとして、市民の自主的な活動の支援といえるのでしょうか。広義では当てはまるかもしれませんが、違和感を覚えます。
事務局	カテゴリー分けについては、もう一度精査をして来年度に向けて調査研究をしていきたいと思えます。
委員	障害者に関する講座は福祉課で行っているのですが、生涯学習課で学習面での支援をしていることはありますか。
事務局	生涯学習課では現在実施しておりません。
委員	18ページ 国際交流協会事業について、国際化が進んでいますが、どれくらいの方が江南市に住んでいらっしゃるか、また、どこの国の人が多いのか教えて下さい。
事務局	直近での外国人居住者数は1,598人いらっしゃいます。国籍別にみますと、一番多いのがブラジルで361人、続フィリピンが344人、中国が311人と続きます。
会長	基本目標4「みんなで育てる生涯学習」、基本目標5「生涯学習施設の活用と整備」について事務局から説明をお願いします。

事務局	基本目標4「みんなで育てる生涯学習」、基本目標5「生涯学習施設の活用と整備」について説明
委員	質問ではなくて感想なのですが、図書館は昔から不便だと感じています。ついこのあいだ、病院に足を運んだ際、待ち時間がとても長く、ひどいときは5時間程待たされることもあります。移動図書館があれば、待ち時間に本を読むことができるので、時間を潰すことができるのではと思いました。
事務局	新図書館の建設につきましては、今現在白紙の状態ですが、市長のマニフェストにもあったように、方向性は決定していかないといけないので、内部で検討を重ねております。頂いたご意見につきましても参考にさせていただきます。
委員 事務局	新図書館や新体育館の建設目標年次はないのですか。 新体育館につきましては、工事着工を致しまして平成30年の5月の開館を目指しております。図書館につきましては、様々な方面からご意見をいただいております。昨年度は議会の特別委員会の中でも議論をいただきました。しかし、財源面で多額の費用がかかるなかで、新しい土地に建てるのか、既存の場所に立てるのか、先ほどの移動図書館のような違った方法があるのかなど、まだ方向性が定まっていない状況です。この方向性を定めるためにまずは内部で議論をしており、その後には必ず市民の皆様の声を聴いて行きたいと思っております。その折にはご意見をいただくとと思いますが、現段階において計画は無い状況です。
委員	江南短期大学には立派な蔵書がたくさんあると思います。他市では大学と連携し、市で発行している貸出カードが大学でも使えるようになっているところもあります。スクールバスを利用して本を借りたりもしているので、そういった取組みもあると良いと思う。
委員	オープンカレッジの受講者には開放をされています。いただいた意見を何らかの形で役に立てられればと思います。
委員 事務局	20ページ、基本施策2 地域リーダーの育成について、女性教育指導者に対する研修において、派遣実績がありませんが。 例年、県から受講者の推薦の要請を受け、地域で活動している市民団体などにお声をかけさせていただいております。しかし、年間を通じて10回に渡る研修であり、また、受講資格が60歳以下であるなどの制約により、適任の方が見つからないという状況が続いております。今後につきましては、更に裾野を広げて周知をし、実績としてあげられるようにしていきたいと考えております。

委員	ボランティアに関してですが、「プロボノ」というのはご存知でしょうか。誰でも出来ることを手伝うボランティアに対し、プロボノは今持っている知識を使います。例えば経理の資格をもっていればNPOなどの場で経理の仕方を支援したり、他にも、組織がうまく機能していない団体に対し、リーダーシップの経験がある方がボランティアとしてスキルを活かしたりしています。男性はプライドの高い人も多い傾向にありますので、誰でも出来るボランティアより専門知識を生かせるボランティアは需要があるかと思います。
事務局	参考にさせていただきます。
委員	26年度、27年度未実施、あるいは事業廃止というものもありますが、表記の仕方に理由があるのでしょうか。
事務局	過去に事業をおこなっており、3年や4年間隔でおこなうものについては未実施と記載しています。事業廃止におきましては、担当課において市民ニーズや参加者数を参考に事業を廃止したものや、事業の統廃合をしたものも掲載しています。
会長	議題（2）その他について、事務局から何かありますか。
事務局	平成28年度生涯学習講演会「まちの未来につながる図書館」の開催案内
<p>《江南市生涯学習懇話会 終了》</p>	